

綾部市里町でコミュニティタイムライン作成 ワークショップを開催！

-福知山河川国道事務所-

由良川沿川の綾部市里町では、地域防災力を高めるため令和元年度に自主防災組織を立ち上げ、活動を始めています。福知山河川国道事務所では綾部市・京都府と協力して、昨年12月のマイ防災マップの作成に引き続き、大雨の時に住民が取るべき行動を想定したコミュニティタイムラインを作成するワークショップを開催しました。タイムラインの検討を行う中で、避難行動を取る際の課題を地区内で共有することができました。また作成したタイムラインは3月1日の自主避難訓練時に使用します。

- 日時: 令和2年1月19日(日) 13:00~15:30
 ○場所: 綾部市里自治会館 里町公会堂 ○参加人数: 住民30名
 ○参加機関: 里町自治会、綾部市、京都府中丹広域振興局、福知山河川国道事務所



ワークショップの内容

1. 防災組織・情報伝達体制の確認
2. 防災体制区分、役割の明確化
3. タイムラインの検討
4. 検討のまとめ



事務所による概要説明



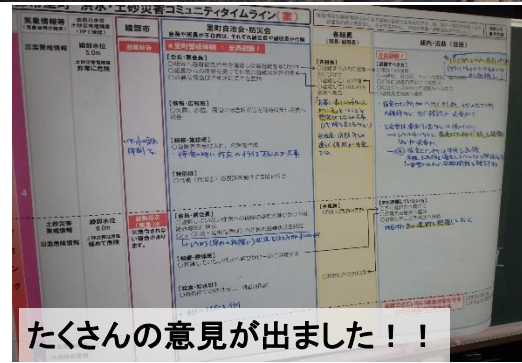
タイムライン検討の様子



職員も一緒に話し合いました



警戒レベルに応じてやるべきことを共有しました



たくさんの意見が出ました！！

【住民の意見】

- ・平常時から情報の取り方を訓練しておく必要があると思った。・避難所のペットの受け入れ体制も必要である。
- ・町全体で避難を始めるタイミングを合わせても良いのではないかと。・各組長でも有事に出てこれない人がいるということを想定しておく必要がある。・避難を行うにあたっての要支援者を決めておいても良いと思う。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 調査課
 〒620-0875 福知山市字堀小字今岡2459-14 0773-22-5104(代表)

